

◎ラップ東京では、皆様のお役に立てるような様々な内容のコラムを発信しています。バックナンバーは www.raptokyo.co.jp から

「あなた、誰？」

メールをチェックすると「カードの有効期限が切れています」、「請求先住所が変更されています」、「不審な注文がありました」、「パスワードを変更してください」。こんな内容のメールが届いていることはありませんか？ 差出人は、アマゾンや楽天、auや三井住友銀行など、誰でも知っている会社で、多くの人がそのサービスを利用してきます。ご存知の方も多いと思いますが、これはすべてスパムメールやウイルスメールです。

先日、お客様からこのようなメールがたくさん届いていると、ご連絡をいただきました。見覚えのないメールは開かず削除すれば大きな問題はないとお伝えしました。しかし、なぜ自分に届くのか、不安になるものです。メールだけでなく、WEBサービスの本人認証に使われるIDやパスワードなどのアカウントを盗まれる事件も多発しています。しかし、仕事でもプライベートでもネットを切り離すことはできません。ご存知かもしれませんが、少しでも不安がある方は、ぜひ一読ください。

●メールを乗っ取られる

メールアカウントを乗っ取られる主な原因は、パスワードが単純すぎたり、短いものである可能性があります。パスワードの強度を上げてください。乗っ取られると、それを悪用して、大量の迷惑メールを送信されてしまい、そのあとも影響を受けることがあります。

●スパムメールに記載されているURLをクリックしたり、添付ファイルをクリックした場合

ウイルスに感染している可能性があるもので、まず、Wi-Fiなどを外して、ネットワークを切断します。そのあと、セキュリティソフトなどで感染していないかをチェックします。心配な場合は専門会社に連絡してもいいと思います。

●アカウントが乗っ取られた場合

スパムメールにあるURLをクリックして、サービスにログインしたり、カード番号を入力してしまった場合は、カード会社に連絡して対処します。また、他のWEBサービスで同じパスワードを使っているものがあつたら、すべて変更したほうが安心です。

私自身も毎日、たくさんスパムメールを受信しています。機械が自動的に送信してきますから、秒単位で送信されてくるものもあります。ネットを利用している以上、100%の安全性を確保することはできませんが、パスワードを複雑にし、身に覚えのないメールはさわらないなどの対処で、ある程度の防御をすることができそうです。それにしても、非常に気になる「件名」で送ってきますから、騙されないように気を付けましょう。

今年最後のラップニュースにあえて、スパムメールを取り上げて、再度、皆様に注意していただくような内容にさせていただきます。何かのお役に立てれば幸いです。

ご挨拶

2020年は、大変な年でしたが、何とか、無事乗り切ることができました。ありがとうございます。

お客様からも色々いただきました。ご馳走様です。



残り1ヶ月よろしくお祈りします。

ラップニュース バックナンバーはホームページからご覧いただけます。
アンケートがありますのでよろしかったら、ご意見をお聞かせください。 <https://www.raptokyo.co.jp/>

